



SERVICE INFO



LuK CSC 部品番号 510 0073 10 の取り付け

LuK による設計の改良により、CSC 部品番号 510 0073 10 の仕様変更バージョンが提供されています。この CSC の仕様では、元のねじタイプのコネクタの代わりにクイックコネクタを使用することにより、部品の取り付けが簡単に行えます。

オリジナルのバージョン



新しいバージョン



新しいバージョンは、自動車に元々取り付けられている CSC とパイプに代わって取り付けられます。

取付手順：

- ・ 接続部のパイプをフィードパイプから取り外し、固定ボルトを取り外して、古い CSC を取り外します。
- ・ 古い O リングがギアボックスから取り外され、新しい O リングが正しく取り付けられていることを確認してください。
- ・ CSC が正しい位置にあることを確認しながら取り付けます。次に、ボルトを順番に、推奨トルクで均一に締め付けてください。
- ・ 長い側のベルハウジングの開口部からアルミニウム製パイプを CSC 方向に接続します。CSC としっかりと接続されると、パイプからカチッという音がします。
- ・ フィードパイプを接続する前に、元の CSC パイプのシールがフィードパイプの端に入り込んでいないことを確認し、それからフィードを接続し、以下のようにシステムを抽気してください。



- ・ クラッチペダルを床に押し下げます。
- ・ 液体が漏れ出るまでブリードニップルを開いた後、閉じます。
- ・ クラッチペダルを完全に戻します。
- ・ 空気が完全に排出されるまで、必要に応じてこれを繰り返します。